

南無ちゃんのブログ 2019年6月

目次

6月1日	日野川鮎釣り解禁.....	2
6月2日	マスターズ中国地区大会予選敗退.....	2
6月3日	防除⑤	3
6月4日	3D2CR, Conway Reef DX-pedition.....	3
6月5日	鮎友船の改良.....	4
6月6日	ピオーネの花穂整形完了.....	5
6月7日	千屋温泉・千屋牛・アマゴ.....	6
6月8日	ピオーネと安芸クイーンのジベ処理.....	6
6月9日	シロミテと共同作業.....	7
6月10日	シャインマスカットが満開.....	7
6月11日	6mバンドで UN(Kazakhstan), UK(Uzbekistan)と初 QSO.....	8
6月12日	モモの袋掛け.....	9
6月13日	防除⑥.....	9
6月14日	キウイフルーツの人工受粉.....	10
6月15日	50MHz 帯用 10 エレ八木アンテナ.....	10
6月16日	3D2CR をコンファーム.....	13
6月17日	防蛾灯の設置.....	14
6月18日	ブドウ管理講習会.....	14
6月19日	はかり定期検査.....	14
6月20日	日野川(生山)で鮎釣り.....	15
6月21日	デバッグの日々.....	16
6月22日	アンテナ建設に向けての準備.....	16
6月23日	50MHz 帯用 10 エレ八木の建設.....	17
6月24日	シャインマスカットのジベ処理(2回目).....	17
6月25日	ピオーネ摘粒1巡目終了・灌水.....	18
6月26日	防除⑦.....	18
6月27日	6mで北米方面オープン.....	19
6月28日	ブドウ作業のピークが過ぎて.....	20
6月29日	シャインマスカットの粒間引き.....	21
6月30日	6m用アンテナから見た山影.....	21

6月1日 日野川鮎釣り解禁

ブドウの農作業は待たなしなのですが、ちょっと遊んで、後で頑張ろう！てなもんで、思い切って解禁日と釣り大会の二日間休むことにしました。今年のマスターズ鮎釣り大会は、解禁日の翌日に開催されるので、解禁日が下見ということになります。下見も釣もせずに、大会に参加するというのは、無謀という他はありません。

朝4時半に起床して、5時に家を出、7時にオトリ屋さんに着きました。年券とオトリを仕入れて、大会エリア外の空いている釣り場を探しました。解禁日というのは、どこもサラバなので、鮎が居れば掛かるだろうという甘い読みで、川に入ったものの、最初に掛かったのは、30cmはあろうかというウグイでした。細い中ハリスだったので、尻バリの処が切れてしまいました。

2尾目のオトリで慎重に探っていたところ、やっと17cm位の鮎が掛かりました。どうも、入ったポイントが悪かったようで、なかなか次が掛かりません。あちこち動いてみたところ、上流の瀬肩で20cmオーバーの鮎が掛かりました。やり始めて2時間以上経つのにやっと2尾です。

何はともあれ、天気も良かったし、今年初めての鮎釣りができて最高です。愚痴もこぼさずに送り出してくれた妻に感謝！



今日のミッションである下見をするために、大会エリアに移動しました。既に、大勢の釣り人が入っていたので、伯耆橋下流の土手から釣り人の様子を見ました。伯耆橋上流左岸土手下の駐車場に車を止めて、伯耆橋上流100m位のところに入れてもらいました。暫く泳がせていると、20cm位の鮎ばかり5尾位かかりました。お昼の時間はとっくに過ぎていましたが、そのまま下見続行です。伯耆橋下流エリアでも釣ってみたところ、7cm位のビリ鮎が掛かりました。

左岸側の土手には重機があったのですが、一応下見にいきました。やっぱり、この場所はダメだということが分かりました。時は既に2時を回っていたので、下見は打ち切りにして、車に帰って遅めの昼飯を食べて、1時間程昼寝してから、岸本温泉に行きました。

駐車場に戻って、晩飯として買った握り寿司をつまみながら1杯やっていると、知り合いの方3名が次々とやってこられて、宴会が始まりました。

大会の前夜祭のようなもので、大会よりもむしろコチラの方を楽しみにしていたのです。

6月2日 マスターズ中国地区大会予選敗退

5時前に起床して、準備して、6時過ぎには受付を済ませました。今年の順番の抽選は・・・なんとB-51。つまりB(下流)エリア1番ということです。好きな場所に入ることができるので、必死で遠く

まで走る必要はありません。昨日、竿は出さずに、それなりに釣れていたであろうと思った場所に入ったのですが、2尾の釣果でした。決勝進出には及ばず、予選敗退でした。どうも、籤で運を使い果たしたようです。

決勝が始まるのを待って、帰路に着きました。1時半頃には帰宅できたので、ちゃっちゃと片付けをして、ブドウ園に行き野良仕事(花穂整形)をしました。



6月3日 防除⑤

朝4時半に起床。週末に遊んだ分を取り返すのは大変なのです。昨夕からSSには300リットルの水を貯めていたので、今朝は薬を入れて散布するだけの状態でした。今回は防除⑤ということで、フェスティバルM(水)1000倍、ポリベリン(水)1000倍、スタークル(顆粒)1000倍の薬液300リットルを2回に分けて調整しました。ギヤポジションは前回と同じですが、気持ち多めに散布する必要があります。(前回は250L/10a、今回は300L/10a)ギヤポジションは前回と同じで2でしたが、バルブは全開です。1時間ちょっとで農薬散布作業を終了しました。

その後、広田という棚の花穂整形作業をして、午前中はおしまい！
午後は暑いので14時からスタートして、坂下のピオーネ1列と安芸クイーンの花穂整形を完了しました



6月4日 3D2CR, Conway Reef DX-pedition

あの3Y0Iを計画したDomさんのグループが3D2CRというコールでConway ReefからQRVし

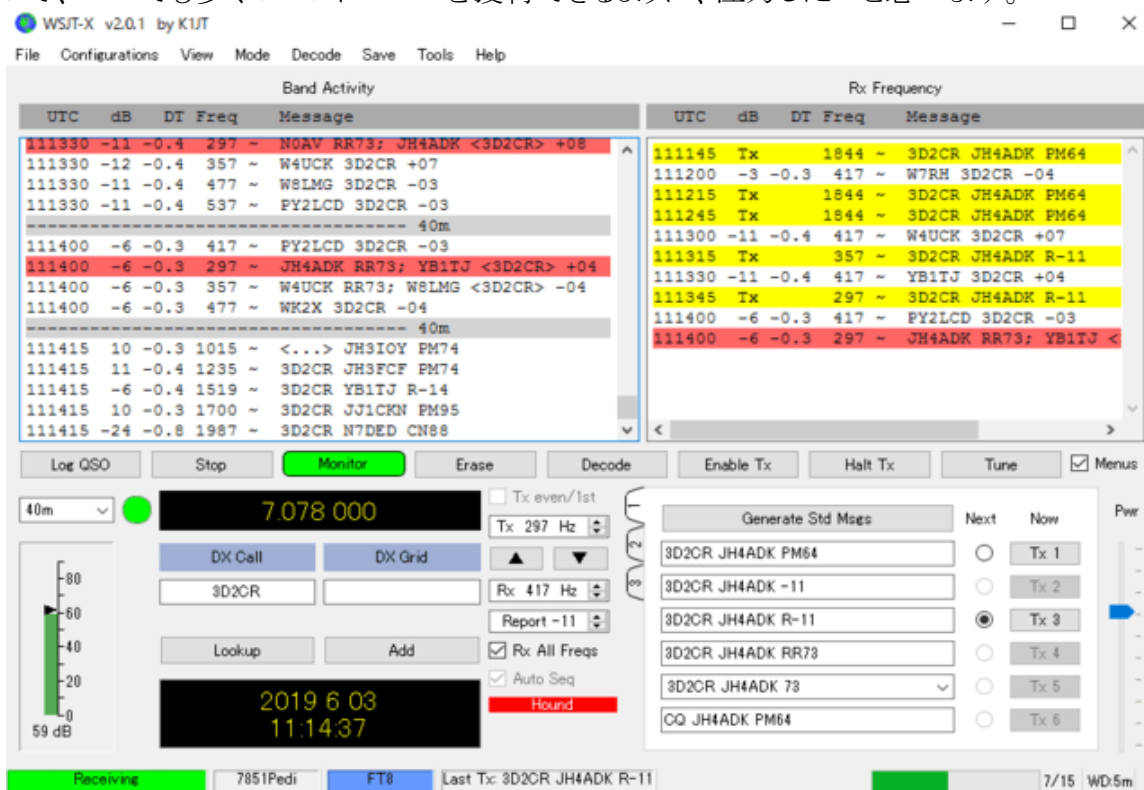
ています。この時期は、農作業が忙しいので、例年はあまり無線小屋に行くことさえないのですが、今年6mが気になるので時々チェックしていたところ、3D2CRの情報を目にしました。

3D2/Cは、私にとってLoTWで未コンファームエンティティの一つなのです。紙のQSLカードは持っています。そういう点では3Y/Bと同じです。

昨晚の7MHz(FT8)に続き、今日の昼過ぎには18MHz(FT8)と21MHz(CW)でQSOできました。無線を聞きながらブログを書いていると、10MHz(FT8)に出ているとの情報を得たので、QSOしました。距離が近いということもあり、いずれも50WでQSOできました。

3D2/Cは、1989年にドイツ人のグループが行ったDXペディションでDXCCブランドニューになりました。私はこの時の3D2CRのQSLカードと1991年の3D2AMのQSLカードを所持していますが、残念ながらLoTWではコンファームできていません。

なので、一つでも多くのバンドニューを獲得できるように、注力したいと思います。



6月5日 鮎友船の改良

先日のマスターズ中国大会の前夜祭の時に、「今使っている友船のロープが切れそうなので、新しいのに買い替えなきゃいけないんです・・・」という話をしたら、小林さんから「じゃあ、俺が釣りに大会の景品としてゲットしたのをあげるよ！」と奇妙なオファーがあり、大会当日におろしたての新品を使ってみました。

赤いGamakatsuの友船は、今まで使っていた青いシマノのものとサイズはほぼ同じで、シマノの友船に入れることができ、従来と同じような使い方が出来そうです。しかし、今まで使っていたシマノの友船には、上部中央部に手を掛けるくぼみがあり、友船の中の水を出す時に便利だったのですが、このgamakatsuの友船にはありませんでした。

これには不便を感じたので改良しました。材料は、ブドウ棚の支線として使っているΦ2.6の鋼線(亜鉛メッキ)と、外径4mm厚さ0.5mmの銅パイプ(自作アンテナの部品として購入したもの)を使い

ました。鋼線をまげて、友船上部の穴に差し込み、端をペンチで曲げて、約5cmに切断した銅パイプに鋼線の端を入れました。鋼線の端がむき出しだと、鮎を傷つけるかもしれないので、それを避けるための配慮です。仕上げに、銅パイプと鋼線の隙間・繋ぎ部分にグルーガンで樹脂を充填しました。

次回の鮎釣りはいつになるか不明ですが、実釣で使い勝手を確かめたいと思います。



6月6日 ピオーネの花穂整形完了

5月31日から始めたピオーネの花穂整形がやっと完了しました。花穂整形器を使ったお陰で少しは時間短縮できたと思います。

ブドウの花は大きいもので10cm位ですが、花穂整形という作業は、これを先端の約3.5cmだけ残して、あとは全部切除することなのです。写真の左がBeforeで右がAfterです。

このように花穂を小さく切り込むことで、結実を確実にします。何もしないと花が咲いても実を結ばない、花ぶるいという現象になるようです。この作業は結構手間の掛かる作業です。

花穂形成作業をしている時、満開になっている花穂を結構見かけるようになりました。今日あたりが満開日のようです。ピオーネの植調剤処理(1発処理)は、満開3日後から5日後の間に実施しなければならないので、なんとか間に合ったという感じです。



6月7日 千屋温泉・千屋牛・アマゴ

今日は久しぶりにまとまった雨が降りましたので、骨休みのために新見市千屋方面に出かけました。

千屋温泉いぶきの里に行って、先ずはレストランで、千屋牛の焼肉御膳です。高級肉なので、量は少な目でしたが、美味しいことこの上なく、舌鼓を打ちました。

食事の後で、温泉に1時間程浸かりました。丁度この頃には雨も上がっていて、露天風呂でも雨に当たることなく、深緑の見ながらのんびりと温泉を楽しみました。

次に、千屋温泉の近くの「つりぼり いしだ」に行って、晩飯のおかずとしてアマゴを釣りました。6月にもなると、そこそこアマゴも成長して20cm位の大きさになっていて、丁度食べごろサイズでした。今年の春はアマゴ釣りに行かなかったので、今年の初物としてのアマゴの塩焼きをいただきました。先週の鮎も良いけど、やっぱりアマゴは美味しいわあ～！



6月8日 ピオーネと安芸クイーンのジベ処理

今年の5月は晴れの日が続いたためか、予想していたよりも早くブドウの花が咲きました。安芸クイーンもピオーネも6月5日頃には満開になったようです。

ピオーネの満開時1回処理の処方では、満開後3～5日後に行うことになっているので、6月8日からジベ処理を始めることにしました。

安芸クイーンは定植して今年で5年目です。未だ延伸中なので、花穂の数も少なかったため、目印をつけて花穂整形しました。(写真左)

ピオーネは花穂整形器を使って、スピードアップして処理したので、目印を付けませんでした。全部を一度にジベ処理できるかと思っていましたが、やはり開花のばらつきがあるので、一度に処理するのは無理そうです。仕方がないので、ジベ処理した花穂には、テープナーで印をつけることにしました。(写真右)



6月9日 シロミテと共同作業

ブドウの作業が忙しい最中なのですが、稲作の方々は手が空いたようで、シロミテのパーティーのお誘いがあったので参加しました。これは昨日の午後の話です。

今日の午前中は共同作業ということで、草刈りがあったので参加しました。

午後から、昨日やり残したジベ処理の続きをしました。

6mのEスポで北米、欧州、中東などが入感していとの情報を目にしましたが、農作業が忙しい上にあれこれ行事が重なって、無線の方までは手が回りません。鮎釣りもオンシーズンですが、当分の間我慢です。



6月10日 シャインマスカットが満開

今日はシャインマスカットの花穂整形をしました。花の様子を見ると、ボツボツ咲き始めていて、中には満開を過ぎたようなものもありました。

明日にはシャインマスカットのジベ処理をしようと思います。

一方6月2日頃満開を迎えたデラウェアは、(写真右下)のように、実が太ってきました。



6月11日 6mバンドで UN(Kazakhstan), UK(Uzbekistan)と初 QSO

朝の農作業を終えて、昼食後に無線小屋で6mバンドをワッチすると、UNやUKを日本の局が呼んでいるのが見えました。残念ながら、無線小屋近くの20mH9エレ八木ではDX局は見えませんでした。それならばということで、新アンテナファームのコンテナハウスに行きました。

期待通り、山の上のアンテナだけあって、15mH6エレ八木ですが、沢山の中央アジアの局が見えました。1時間程運用して、UN3GX, UN6T, UK9AA, UN7TWの4局とQSOできました。いずれもIC-7300M単体の50Wでの運用です。EX8MLTも見えていたのですが、Eスポだけあって、直ぐに見えなくなっていました。

去年は、コンテナハウスが熱で暑くなりすぎて運用を諦めましたが、今年は熱対策を施したので、バッチリです。

UNもUKもバンドニューです。嬉しい～！

まだ農作業が忙しいので、あまり無線に時間を割くことができませんが、もうちょっとで少しは暇になる予定なので、またバンドニューをゲットしたいと思います。

UTC	dB	DT	Freq	Message	Band Activity
11.06.19 03:53:59				UN6T JA6HOK -10	Japan
035345	8	0.3	405	EX8MLT JR4LNG RR73	Japan
035345	2	-0.1	1722	CQ DX JE4NAN PM64	Japan
035345	-16	0.3	2539	EX8MLT JI3DST PM84	Japan
035345	-13	-0.0	1098	EX8MLT JA2FGL -16	Japan
035345	-1	-0.5	1960	JR1HOP BG2BG -14	China
035345	-12	0.4	2441	UN3GX JH1XCW -09	Japan
035345	-10	0.4	1855	UN3GX DS5USH PM45	Rep. of Ko
11.06.19 03:54:14					6m
035400	3	0.4	1148	6K5XHF JA3FYC +01	Japan
035400	3	0.5	715	BD7TBF BH1TSU RR73	China
035400	-3	0.3	1952	DU6GG UN3GX 73	Kazakhstan
035400	-5	0.4	1302	UN6T JF7ELG -14	Japan
035400	-15	0.5	2604	UN6T JA6HOR -10	Japan
035400	-8	1.4	1480	JA2FGL EX8MLT R-19	Kyrgyzstan
11.06.19 03:54:44					6m
035430	2	0.4	1148	6K5XHF JA3FYC +01	Japan
035430	-9	0.3	1952	JH4ADK UN3GX R-10	Kazakhstan
035430	-5	0.4	1302	UN6T JF7ELG RR73	Japan
035430	-9	1.4	1480	JA2FGL EX8MLT R-17	Kyrgyzstan
035430	-10	0.3	2078	JR6JGB JH4KVO PM64	Japan
11.06.19 03:55:14					6m
035500	-10	0.3	1952	JH4ADK UN3GX 73	Kazakhstan
035500	-6	0.3	2078	JR6JGB JH4KVO PM64	Japan
035500	-15	1.4	1479	JA2FGL EX8MLT R-13	Kyrgyzstan

6月12日 モモの袋掛け

趣味で作っているモモの袋掛けが完了しました。ブドウの農作業の後で夕方に100袋ずつ掛けていました。「白鳳」に250袋、「おかやま夢白桃」に200袋で合計450です。

いづらか歩留まりもありますので、全部が全部収穫できるわけではありません。

素人なので、袋の数だけ収穫しようと思っていて、良さそうな果実や袋掛けがし易そうな果実から順に袋を掛けていきました。まだ、袋の掛かっていないモモの果実もありますが、後で全部摘果します。

現在の果実の大きさは、約4cmです。収穫時期(白鳳は7月下旬、おかやま夢白桃は8月上旬)には、直径8cm位にはなる予定です。



6月13日 防除⑥

明日から雨が降るといふ天気予報なので、防除⑥を決行しました。ペンコゼブ 1000倍+コテツ F2000倍の薬液を400リットル調整して、スピードスプレーヤーでいざ出発しようとしたところ、重いためか走行クラッチが入りにくいということがありましたが、なんとか動きました。次回の防除までには再点検しておきたいところです。

追加で200リットルの薬液を調整して、合計600リットルを散布しました。防除の後は、スピードスプレーヤーの車体が薬液で汚れているので、動力噴霧器を高圧洗浄機の替わりにして、洗車しました。中古で購入したスピードスプレーヤーですが、小まめに手入れして、長持ちさせたいものです。

防除の後、草刈りをしたり、マメコガネの虫捕りをしたり、防蛾灯設置の準備をしました。



6月14日 キウイフルーツの人工受粉

6～7年前に植えたゴールデンキウイという品種のキウイフルーツの実が、3年前に数個収穫できました。しかし昨年の収穫数はゼロでした。ゴールデンキウイの近くに植えていた雄樹は、枯れてしまいましたが、50m程離れたところに樹齢30年位の樹が雌雄数本ずつあるので、一昨年はそれによって着果したのだらうと思います。

確実に着果させるには、手間はかかりますが、人工授粉が良いかと思って、やってみました。このためには、ゴールデンキウイの雌花と、在来品種のキウイの雄花の時期がそろそろ必要があります。ゴールデンキウイの雌花は5月20日頃から咲いていたのですが、在来品種のキウイの雄花は5月26日頃になってようやく咲き始めました。

雄花を20個位取って来て、ゴールデンキウイの雌花にちょっと触れました。人工授粉をするのは初めてなので、どの程度念を入れる必要があるのか分かりませんでしたので、軽く当てる程度だったのですが、6月9日頃に確認したところ、沢山のゴールデンキウイが着果していました。(写真左は開花時の様子、写真右は近頃の様子でいずれもゴールデンキウイ)

今年は、美味しいゴールデンキウイが、沢山収穫することを期待しています。



6月15日 50MHz 帯用 10エレ八木アンテナ

夏至が近づいていますが、夏至を中心とした3ヶ月位の期間は、スプラディックE層(通称=Eスポ)が突発的に発生する可能性が高く、これを利用して50MHz帯などではDX通信が盛んに行われています。

私は、現在ナガラの9エレ八木を無線小屋近くのパンザーマストに上げていて、DK7ZBタイプの6エレ八木を新アンテナファームに上げています。無線小屋では聞こえないヨーロッパの局でも新アンテナファームでは聞こえるということがわかりましたので、もっと受信感度を上げて、よりDX通信のチャンスを広げたいと考えるようになりました。

シミュレーションでは、今使っている6エレ八木(ブーム長7.15m)のゲインは、地上高15mに上げた時、15.9dBiで打上げ角は15°です。

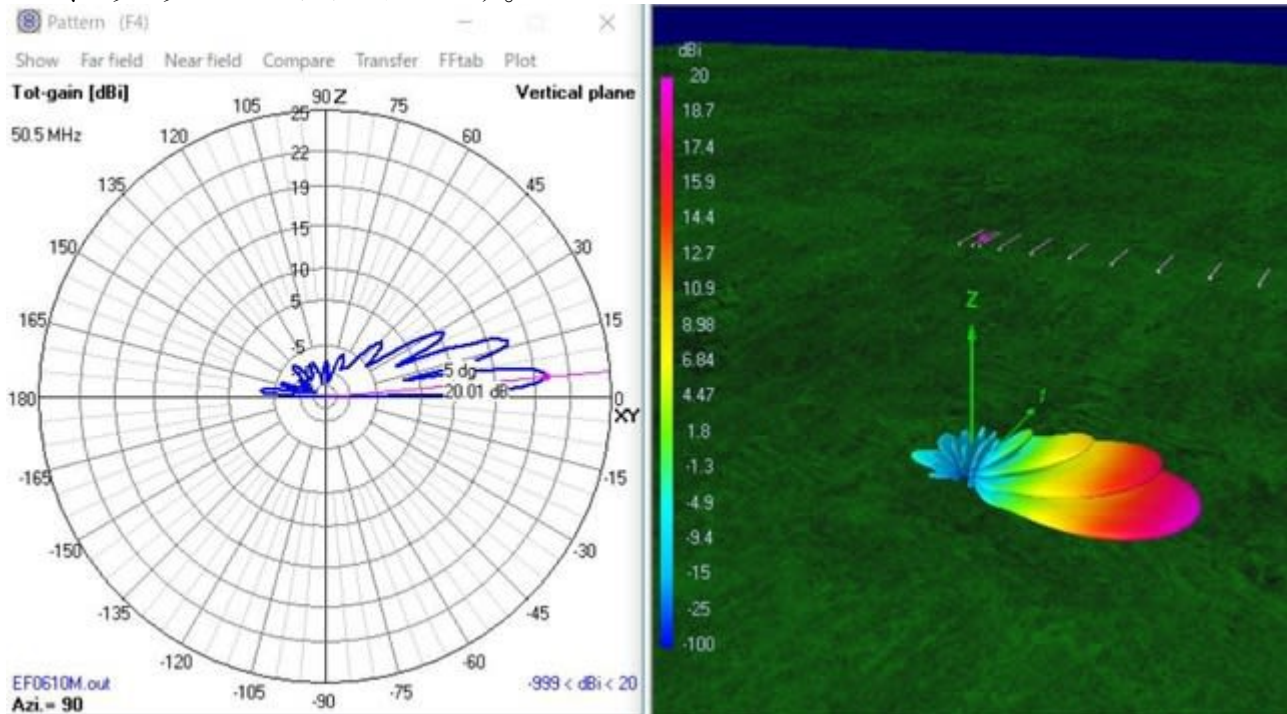
YU7EFのデザインを参考にして、ブーム長15.5mの10エレ八木をモディファイしてみました。地上高15mに上げた時、ゲインは20dBi(打上げ角=5°)にもなります。こんなにゲインがあるんだったらEMEにも使えそうです。実際、YU7EFは、このアンテナをEME用としてデザインしたようです。

ブーム長を約2倍(約2.5波長)にすることで、ゲインは4dBアップし、打上げ角がぐんと低くなる

ので、効果が期待できます。但し、ヨーロッパ方向に山があって、仰角が8°位なのがネックですが、あれこれ考えてみても仕方ありません。是非、今シーズン中に間に合うように製作して、成果を確かめたいと思っています。

ブームは、AFA75用の9m(AI Φ65)のものが手元にあるので、その両側に各3.5mのアルミパイプを継ぎ足して16mにしようと考えていて、既に材料は調達済みです。

エレメントは、Φ15mm x t2mm x 1.5mのアルミパイプの両側にΦ10mm x t1mmのアルミパイプを差し込んだものにしたと思って、YU7EFオリジナルの数値をシミュレーターで確認しながら少しずつ手直しました。多少手間がかかりましたが、エレメント1本ずつ長さの最適値を求める方法でやりました。一度に数値をエイヤツと変えてしまうと、何がなんだかさっぱり分からなくなってしまうので、こういうアプローチにしたのです。



シミュレーターとして4nec2を使用しました。ソースコード(necファイル)を以下に示します。

CM 10ele Yagi for 6 meter band by YU7EF

CM Arranged by JH4ADK, 2019/06/15

CM

CM

CM

CE

SY LRef=3032mm

SY LDE=3010mm

SY LD1=2872mm

SY LD2=2820mm

SY LD3=2758mm

SY LD4=2714mm

SY LD5=2680mm

SY LD6=2632mm

SY LD7=2564mm

SY LD8=2500mm

SY Ref=0mm

SY DE=780mm
SY D1=1120mm
SY D2=2280mm
SY D3=4103mm
SY D4=6172mm
SY D5=8402mm
SY D6=10758mm
SY D7=13220mm
SY D8=15500mm
SY H=15
SY Rt=5mm
SY Rb=7.5mm
SY Lb=1500mm
GW 1 15 0 -Lb/2 H 0 Lb/2 H Rb
GW 2 15 DE -Lb/2 H DE Lb/2 H Rb
GW 3 15 D1 -Lb/2 H D1 Lb/2 H Rb
GW 4 15 D2 -Lb/2 H D2 Lb/2 H Rb
GW 5 15 D3 -Lb/2 H D3 Lb/2 H Rb
GW 6 15 D4 -Lb/2 H D4 Lb/2 H Rb
GW 7 15 D5 -Lb/2 H D5 Lb/2 H Rb
GW 8 15 D6 -Lb/2 H D6 Lb/2 H Rb
GW 9 15 D7 -Lb/2 H D7 Lb/2 H Rb
GW 10 15 D8 -Lb/2 H D8 Lb/2 H Rb
GW 11 7 DE -LDE/2 H DE -Lb/2 H Rt
GW 12 7 DE Lb/2 H DE LDE/2 H Rt
GW 13 7 0 -LRef/2 H 0 -Lb/2 H Rt
GW 14 7 0 Lb/2 H 0 LRef/2 H Rt
GW 15 7 D1 -LD1/2 H D1 -Lb/2 H Rt
GW 16 7 D1 Lb/2 H D1 LD1/2 H Rt
GW 17 7 D2 -LD2/2 H D2 -Lb/2 H Rt
GW 18 7 D2 Lb/2 H D2 LD2/2 H Rt
GW 19 7 D3 -LD3/2 H D3 -Lb/2 H Rt
GW 20 7 D3 Lb/2 H D3 LD3/2 H Rt
GW 21 7 D4 -LD4/2 H D4 -Lb/2 H Rt
GW 22 7 D4 Lb/2 H D4 LD4/2 H Rt
GW 23 7 D5 -LD5/2 H D5 -Lb/2 H Rt
GW 24 7 D5 Lb/2 H D5 LD5/2 H Rt
GW 25 7 D6 -LD6/2 H D6 -Lb/2 H Rt
GW 26 7 D6 Lb/2 H D6 LD6/2 H Rt
GW 27 7 D7 -LD7/2 H D7 -Lb/2 H Rt
GW 28 7 D7 Lb/2 H D7 LD7/2 H Rt
GW 29 7 D8 -LD8/2 H D8 -Lb/2 H Rt
GW 30 7 D8 Lb/2 H D8 LD8/2 H Rt
GE 1
GN 2 0 0 0 4 0.003
EK
EX 0 2 8 0 1 0 0
FR 0 5 0 0 50.3 0.2
EN

6月16日 3D2CRをコンファーム

今日 LoTW をチェックすると、先日 QSO した 3D2CR(Conway Reef)がコンファームできていました。7MHz でも FT8 で QSO できた筈なのですが、なぜか未コンファームです。ログの転記ミスかもしれません。

それはさておき、久々のニューエンティティです。これで、Mixed 309 になりました。もう1つ増やして 310 になったらエンドーズメントしたいと思います。

Call sign	Worked	Date/Time	Band	Mode	Freq	QSL	DXCC
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-09 03:56:00	12M	FT8	24.91100	CONWAY REEF	✓ 12M; Challenge
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-05 13:03:00	80M	FT8	3.56700	CONWAY REEF	✓ 80M; Challenge
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-05 05:22:00	17M	CW	18.07400	CONWAY REEF	☐ Mixed; CW; 17M; Challenge
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-05 04:10:00	20M	SSB	14.23500	CONWAY REEF	✓ 20M; Challenge; Phone
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-04 10:55:00	30M	FT8	10.13100	CONWAY REEF	✓ 30M; Challenge
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-04 04:19:00	17M	FT8	18.09500	CONWAY REEF	✓ 17M; Challenge; Digital
Details JH4ADK	3D2CR	2019-06-04 04:19:00	15M	CW	21.00300	CONWAY REEF	✓ 15M; Challenge; CW; Mixed

Your Logbook DXCC Account (JH4ADK - JAPAN)

Account Status

DXCC Award	New LoTW QSLs	LoTW QSLs in Process	DXCC Credits Awarded	Total (All)	Total (Current)
Mixed *	4	0	315	319	309
CW *	5	0	287	292	290
Phone *	5	0	238	243	235
Digital *	35	0	181	216	216
160M	42	0	42	84	84
80M *	11	0	137	148	148
40M *	6	0	221	227	226
30M *	18	0	200	218	218
20M *	10	0	238	248	243
17M *	13	0	143	156	156
15M *	4	0	223	227	224
12M *	4	0	107	111	111
10M *	3	0	161	164	162
6M	3	0	50	53	53
2M	5	0	6	11	11
Challenge *	114	0	1511	---	1625

6月17日 防蛾灯の設置

美味しいモモを育てるためには、夜蛾から守らねばなりません。袋を掛けていても、夜蛾は、袋の上から刺して、モモの実をダメにしてしまいます。3年前からLED作業灯を夜間点灯させることで夜蛾対策としており、実績が上がっています。その前の年は散々でした。

モモの樹はブドウ園の中にあるので、商用電源は無く、ソーラーパネルで昼間バッテリーに充電して、夜間LEDを点灯するような仕掛けです。



6月18日 ブドウ管理講習会

今日はブドウの管理講習会が10時からあったので、妻と一緒に参加しました。これから、粒間引きを始めようというところでもあり、去年どうやってやったのかなんて、殆ど忘れかけていますので、大変参考になりました。

早速、午後から粒間引きを実際に行ってみました。我が家の園地では、ビオーネ・シャインマスカット・安芸クイーンの3つの中では安芸クイーンが一番成長が早いようなので、安芸クイーンの粒間引き(摘粒)をやってみました。



6月19日 はかり定期検査

今日は2年に一度の「はかり定期検査」を受けるために、ロマン高原賀陽総合会館に行きました。はかりに分銅を載せて、測定値の誤差(ずれ)をチェックするという内容でした。分銅の重さとはかりの指示値は合致していて、検査合格になりました。

前回は初回だったので無料だったのですが、今回は手数料 1400 円也でした。
これで、安心してブドウの目方を測定することができます。



6月20日 日野川(生山)で鮎釣り

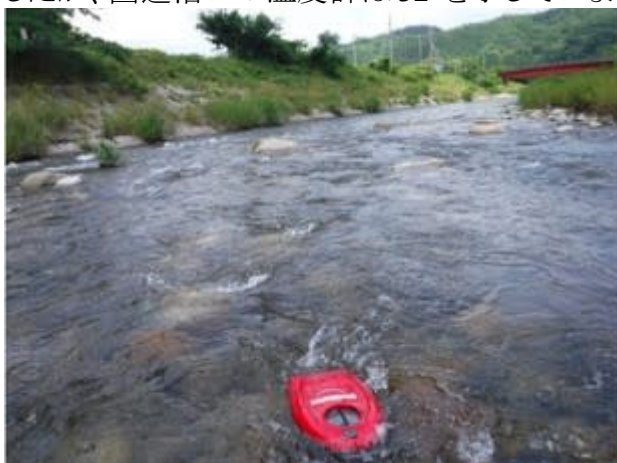
ブドウの作業が忙しいさなかですが、梅雨入りする前に一度でも鮎釣りに行きたいと思っていたので、今朝草刈りを終えてから8時前に家を出発して、日野川(日南町生山)に行きました。

生山に行くのは久しぶりです。去年は一度も行っていないと思いますし、一昨年一度か二度行ったきりです。マスターズ中国大会の前日(解禁日)に年券を買ってしまったので、もう一回行けば元が取れる考えで、ろくに情報収集もせずに行ったのがケチの付け始めだったかもしれません。

9時半頃には川に着いたのですが、予想外に釣り人が少なかったもので、不味いと感じました。人が少ないということは釣れないということのサインです。

最初、なごみの里(役場裏)あたりに10時頃川に入って、1時頃までにたったの1尾でした。午後から場所を変えて、霞大橋上流に入って3時頃までやりましたが、ここでも小ぶりが一尾だけ。もう一度場所を変えて、石見川との合流点付近に入ってみましたが、ゼロでした。

寂しい釣果でしたが、今日は暑い日だったので、川の中に浸かって涼しく非日常的な日が過ごせて、それなりに満足です。(負け惜しみです...) 帰りに、午後5時頃新見市内を通過しましたが、国道沿いの温度計は32°を示していました。



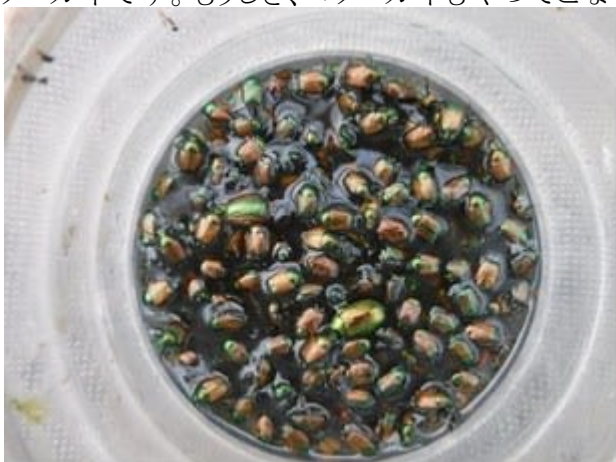
6月21日 デバッグの日々

ブドウの摘粒に忙しい日々を送っています。どこならともなく風に乗ってやってくる虫達を取る作業＝デバッグも欠かせません。今日は、朝、昼、晩の3度もデバッグ作業をしました。3つあるブドウ棚の周りを一回りするだけで、500mあまりの距離を歩くことになるので、良い運動になります。

写真に示すように、醤油のPETボトルを切った容器に、スミチオン1000倍液を入れているので、その中に虫達を落とし込みます、

虫に効くような薬を毎日散布するのは無理なので、面倒でも手で取るのが一番だと割り切ってやっています。面倒ながら、ゲーム性がある楽しいような面もあります。

取れる虫の種類は、カナブン、マメコガネ、ドウガネブイブイ、サルハムシなどですが、大半はマメコガネです。もうじき、マメコガネもやってこなくなる季節なので、もうちょっとの辛抱です。



6月22日 アンテナ建設に向けての準備

明日は、50MHz帯用10エレ八木を上げる予定なので、ブドウの作業は午前中だけにして、午後からは準備作業をしました。

中古(ジャンク)のアンテナからエレメントを切り出して、接合部にサンドペーパーを掛けて磨きました。新アンテナファームに行って、ブームにエレメントの位置をマークして、クロスmountを取付けました。



6月23日 50MHz 帯用 10 エレ八木の建設

今日は、近所に住むハム友の小山さんがアンテナ建設を手伝ってくださり、先日からシミュレーションをしたり、部品を製作していましたが、タワーにあげることができました。

私は諸々の準備があるので、朝6時頃から新アンテナファームに来て作業をしました。3時過ぎにようやく調整が終わりました。さっそく飛んでるチェックがしたかったのですが、運悪く今日はEスポが出ていなかったようで、CQを数回出しましたが応答はありませんでした。

小山さんから「お手伝いしましょうか」という申し出がなかったら、部品を調達していてもプラン倒れになっていたかもしれません。このアンテナをEスポシーズン中にあげることができたのは、小山さんのお蔭です。ありがとうございました。心から感謝します。

このアンテナ、10エレですがブーム長は15.5mもあり、約2.5波長です。ゲインは15mHに上げた時、およそ20dBiになります。オリジナルはYU7EFの設計です。このアンテナをEMEに使っている方もいらっしゃるようです。

凄いアンテナだと自負していますが、材料費はブームを延長するためのパイプ(Φ30t2.0とΦ35t2.0長さ各2m x 2本)と、エレメントの中央部導体(Φ15mmt2.0長さ1.5m x 10本)の代金約2万円だけです。後は、手持ちのアンテナのジャンクを利用して再生しました。

せっかくアンテナを上げたので、バンドニューを一つでも二つでも増やしたいと思います。



6月24日 シャインマスカットのジベ処理(2回目)

今日は早朝からシャインマスカットの2回目のジベ処理を行いました。ジベレリン25ppmの薬液にブドウの房を浸漬します。bブドウの房になる部分は、前回のジベ処理の時よりも大きくなったので、500mlのお茶のPETボトルを半分位に切った容器に薬液を入れて浸漬しました。丁度ブドウの房がすっぽり入りました。

その後、先日来作業しているピオーネの粒間引きをしました。あと1日あれば、ピオーネに関しては粒間引き作業が終了するでしょう。



6月25日 ピオーネ摘粒1巡目終了・灌水

今日も晴れ。日照り続きです。お陰で農作業は捗ります。今日の作業で、ピオーネの摘粒・1巡目は終了しました。

摘粒作業中に、空気が乾燥していて、まるでサウナの中にいるような感じがしました。心なしか、ブドウの葉っぱも水分の蒸散を防ぐためのフォーメーションをとっているような気がします。

明日から、下り坂の天気予報ではありますが、この時季の天気予報は当てになりません。もしも降らなかったと思うとぞっとしたいので、3時のおやつ時間に30分程灌水しました。モモも実太りがよくなるように、水やりをしました。

天気予報通り、明日から雨が少しは降ることを期待しています。



6月26日 防除⑦

明日から遅めの梅雨入りになりそうな天気予報なので、防除⑦をしました。もちろん、ピオーネの粒間引きが一段落着いたということもあります。

セイビアー F20(2000倍)、レーバス F(3000倍)、サムコル F10(5000倍)の薬液を600リットル(300リットルを2回)調整して、スピードスプレーヤーで散布しました。6時頃から作業を始めて、8時頃には終了しました。

いつものように、残った薬液を、近所で趣味的にブドウを栽培されている方に配ったところ、立派なレタスをくれました。価値の無いもの(余りものの薬液)が、価値のあるレタスに化けました。これ

ぞ、里山資本主義！ありがたいことです。

防除作業の後、シャインマスカットの副梢の摘心をしました。

午後からは、放課後の趣味の時間にしました。新アンテナファームに行って、50MHz帯を受信しながら除草剤を散布しました。2時頃からEスポが出て、中国、マレーシア、フィリピンなどの東南アジアの局とFT8でQSOできました。が、いずれもバンドニューではありません。(BD5EUA, BH8NSC, 9W6EZ, BD8NGB, 4F3OM)

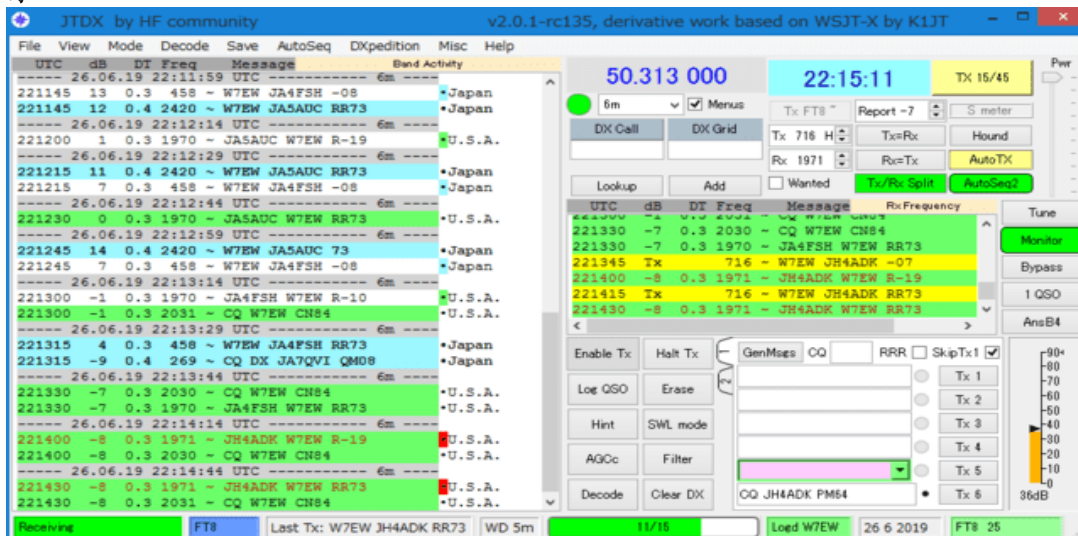


6月27日 6mで北米方面オープン

朝から雨だったので、無線小屋に籠って過ごすことにして、6mをワッチしていたところ、北米を呼ぶ局がいたので、山の上のコンテナハウスに移動しました。W7EWが聞こえたので早速コールしたところ、応答がありました。6mバンドでは、北米はアラスカ以外はどれもバンドニューなので、バンドニューゲットです。

その後、AH6LE(ハワイ)の他 KC0CF, KA9CFD, W9FFとQSOできました。新アンテナファームから北米方向は眺望が効くので、バッチリでした。カナダやメキシコの局を呼びましたが応答がありませんでした。これらもバンドニューなのに残念です。

夕方、ヨーロッパ方面(フィンランド等)を呼ぶ局が多数いたので、再度コンテナハウスに移動してワッチしましたが、全くデコードできませんでした。10エレ八木(20dBi)も山影では役に立ちません。トホホ・・・



6月28日 ブドウ作業のピークが過ぎて

ブドウ作業のピークが過ぎて、少しは余裕ができたので、今日は盛りだくさんの農作業をこなしました。

朝一番には、昨日の続きで、「坂下棚」の副梢や蔓を切って、すっきりさせました。「坂下棚」は、昨年、遅伸びして糖度に悪影響が出たので、副梢管理をきちんとして、今年は改善したいと思っています。



9時頃から、サル除けの電柵を活かすようにするために、パルス発生器やバッテリー、ソーラーパネルなどを設置しました。袋掛けをすると、好奇心旺盛なサルは、とたんにブドウ園に侵入して悪さをするので、その対策でもあります。

10時頃から、デラウェアの袋掛けをしました。摘粒も一応完了したので、あとは熟すのを待つばかりなので、袋掛けして病気や害虫から守ってもらいます。



11時頃から、幼木のイチジクの樹を一文字仕立てにするための、誘引用のガイドを竹で作りました。その後、キウイフルーツ(ゴールデンキウイ)の新梢を誘引しました。若木なので、枝が少ないため、なるべく早期に棚を形成するようにしたいものです。



午後からは、新アンテナファームのコンテナハウスに行って、50MHz帯をワッチして過ごしました。どうも、九州や近畿地方にはヨーロッパからの電波が頻繁に落ちているようですが、岡山県辺りには滅多に落ちてこなかったようです。スプラディックE層なので、気まぐれなのでしょう。結局、QSOできたのはYO9HPだけでした。それでもルーマニアはバンドニューなので、やったー！って感じでした。

G8BCG, R6KA, ER5WU, LZ2WO, IS0GQX, JT1BVなどを呼びましたがQSOには至りませんでした。

6月29日 シャインマスカットの粒間引き

今日はシャインマスカットの粒間引きをしました。作業は1日で完了しました。後は、1週間後に仕上間引きをしてから、袋掛けをすれば完了です。



6月30日 6m用アンテナから見た山影

先週の日曜日に、ブーム長15.5mの6mバンド用10エレ八木を上げて以降、頻繁にコンテナハウスに行っでは、DXハンティングに時間を割いています。しかし、他の局が受信できていても私にはデコードできないということがままあります。マルチホップEスポ伝搬なので、オープンする時間が短く、電波が落ちてくる地域が狭いのかもかもしれません。

アンテナタワーの西北から北にかけて山があり、その山影でブロックされているのではないかと疑心暗鬼になっているので、タワーの上に登ってトランシットを使って山影の仰角を実測してみま

した。



中東から欧州の方位は $300\sim 340^\circ$ なので、このあたりが一番気になるところです。測定データを見ると、 330° 方向の山影は 12° でした。10 エレ八木の打上げ角は 6° でゲイン 20dBi なのですが、 12° だと受信感度が一番凹んだところなり、 4.3dBi しかありません。なんと 16dB の減衰になります。

夏のマルチホップ Es を楽しむためのアンテナロケーションとしては、場所の選定ミスだと言わざるを得ません。別の場所を探すというのも選択肢の一つですが、夏の農作業が忙しい時期と重なるし、何時オープンするのかわからないマルチホップ Es のためにそこまでするかという慎重な意見とが頭の中で葛藤しています。

同じ場所に 2mEME 用アンテナも設置していますが、EME の場合、重要である月没する西の方位は 270° 前後であり、これに対する山影の仰角は $5\sim 7^\circ$ なので、グランドゲインの恩恵は少ないかもしれませんが、それほど問題ではありません。

6m用タワーの方位角と山影(仰角)

